



2 ▶ 9 特集  
10 ▶ 11 街かど  
12 ▶ 13 コロナウィルス  
14 ▶ 19 タウン  
20 ▶ 21 はぐくみ  
22 ▶ 23 施設情報  
24 ▶ 31 イベント

## 10月子育てカレンダー

1 金	
2 土	
3 日	
4 月	
5 火	ENGLISH TIME
6 水	
7 木	★2歳児歯科健診  (H31.4月生まれ) おはなし広場
8 金	森のようちえん
9 土	
10 日	
11 月	★乳児健康相談  (R2.12月生まれ)
12 火	
13 水	離乳食教室(要予約)
14 木	★1歳7カ月児健診  (R2.2月生まれ) つくしんぼ広場
15 金	
16 土	★パパママ教室(R4.2・3月出産予定)
17 日	
18 月	
19 火	うんどう広場
20 水	子育て相談日(要予約) 赤ちゃん講座 ほっとママ広場
21 木	★3歳児健診  (H30.4月生まれ) つくってあそぼう
22 金	
23 土	
24 日	お父さんといっしょ
25 月	
26 火	
27 水	ほっとママ広場
28 木	★4カ月児健診  (R3.6月生まれ) うたってあそぼう わくわく広場
29 金	
30 土	体験学習教室
31 日	

■健はいずれも丹南健康福祉センター(健康課 ☎594-1117)です。★は対象者に個別に案内します。  
■兜の催しは丹南児童館(☎594-1003)です。おはなし広場=絵本読み聞かせ/つくしんぼ広場=人形劇、マジックなど/つくってあそぼう=つくってあそぶ体験、体をつくる遊び/うたってあそぼう=手遊び歌、わらべ歌など  
■さの問い合わせはささやま子育てふれあいセンター(☎556-2100)/たはたんなん子育てふれあいセンター(☎594-1040)です。  
■はとおわの森 子育てママフィールドプレイング(☎550-9036)です。  
■詳細はアプリや市ホームページにも掲載。

※事業に参加される場合は、親子とも必ず検温をして体調確認の上、マスクを着用して(2歳未満のお子さんを除く)、ご参加ください。


**注目イベント**

**10/8 (金)** **たんばささやま 森のようちえん**  
**「きぶんは森のアーティスト」**  
**時間** 10:30～13:30  
**ところ** 兵庫県立ささやまの森公園

**内容** 絵の具遊び、お散歩  
**講師** 伊藤嘉範さん・中村愛子さん(NPO法人生涯学習サポート兵庫)  
**対象** 市内在住の未就園の3歳～就学前の子どもと保護者  
**定員** 15組(先着順)  
**持ち物** 手袋が軍手、タオル、お茶、お弁当、レジャーシート、ビニール袋、着替え(雨天・曇天時はレインウェア、長靴、傘)  
**服装** 長袖、長ズボン(絵の具で汚れても良い服装)、帽子、マスク、履きなれた靴  
**申込期限** 10月6日(水)  
**申し込み** たんなん子育てふれあいセンター

**10/24 (日)** **お父さんといっしょ**  
**「新聞紙の迷路であそぼう」**  
**時間** 10:00～11:00  
**ところ** B&G海洋センター体育館

**内容** 迷路遊び、運動用具を使った自由遊び  
**対象** 1歳～就学前の子どもと父親(祖父)、家族  
**定員** 8組(先着順)  
**持ち物** お茶、タオル、上靴(親子共)  
**申込期限** 10月20日(水)  
**申し込み** ささやま子育てふれあいセンター



**プチイベント**

**10/5 (火)** **「ENGLISH TIME」**  
**時間** こどもクラス=10:30～10:50  
 大人クラス=11:00～11:20  
**ところ** プティプリ

**対象** 市内在住の親子、マタニティさん  
**講師** 古屋智子さん  
**定員** 3組程度  
**参加費** こどもクラス=100円(2人目以降かつ1歳未満は無料)  
 大人クラス=100円(子どもは無料)  
**申し込み** ①保護者の名前②子どもの名前・月齢③受講希望クラス④電話番号をメール(petit-prix@satomon.jp)で送信または電話(550-9036)でご連絡ください

**安心・便利** 「ささっすくすくアプリ」を提供しています。「母子モ」で検索し、インストールしてください。  
**問い合わせ** 社会福祉課(☎552-7101)

## VOL.6

### 生きていた頃の姿

# 太古の生きものの館

今回と次回は化石の紹介を一体みして、化石から生きていた当時の姿を復元することについてお話ししたいと思います。

骨(化石)から生きて動き回っていた頃の姿を復元する場合、今も同じ種や近縁種が生きているのであればそれを参考にすれば良いので比較的簡単ですが、すでに滅んでしまっていると途端に難しくなります。

恐竜の場合を例として挙げると、現生の爬虫類や鳥類、哺乳類などを参考にしながら、骨の形や配置から筋肉と脂肪の付き方や姿勢、皮膚の質感や羽毛の有無など、当時の生活環境も踏まえて復元していきます。

しかし、苦勞して復元してもそのモデルが正しいとは限りません。

ティラノサウルス(レックス)は、恐竜と言えば一番に名前が挙がるくらい有名ですが、四、五十年前はゴジラのように立ち上がり、尻尾を使って体を支えるような姿勢で復元さ




れていました。皮膚もトカゲのように全身を鱗で覆われている状態です。ところが最近の復元では、前傾姿勢で尻尾は頭とバランスを取るために宙に浮き、部位によっては羽毛が生えていてモフモフしています(羽毛については、無い、部分的に有る、ほぼ全身に有るなど研究者によって意見が分かれています)。

とても有名で、全身の化石が有り、詳しく研究されているティラノサウルスでも、研究方法や考え方の変化によって復元モデルはどんどん変わってきています。言い換えれば、たくさん研究されるからこそ新しい発見が有り、それとともに復元される姿形も変わっていくと言えるでしょう。次回に続く。

化石保護技術員 奥岸明彦



## ぼくとわたしの作品らんど

<p>「ぐにやぐにやへび」</p>  <p>大好きなへびを作りました。体がぐにやぐにや動くので、とぐろを巻いている形やローマ字の形など、自由自在に動かして遊ぶことができます。舌も動くよう工夫しました。</p> <p>八上小3年生 西田朱里さん</p>	<p>「よろこぶサル」</p>  <p>かわいいサルを作りました。さくらんぼを持って喜んでいるところです。さくらんぼがおいしそうで、口から舌が出ている表情にしました。手足を動かして遊べます。</p> <p>八上小3年生 堀毛咲来さん</p>	<p>「音のする絵」</p>  <p>「生命の息吹」という曲を聴いて絵を描きました。さわやかな波のような水のながれが頭に浮かんだので、絵の具とカラーテープを使って青の線で表現しました。</p> <p>篠山小6年生 清水千尋さん</p>	<p>「かにとばしようかじきとざりがに」</p>  <p>左からかに、ざりがに、ばしようかじきです。海の中を泳いでいるところです。折り紙や画用紙をちぎって貼りました。海の色は薄い水色と濃い水色の紙で表現しました。</p> <p>篠山小1年生 竹谷天晴さん</p>
--	---	--	--